

# 国際スケート連盟

## コミュニケーション 第 2076 号 (2017 年 4 月 4 日更新)

### アイスダンス 2017/18 シーズンの技術規程に関する要件 (見直し)

技術規程の特定部分について、アイスダンス技術委員会により毎年公表されなければならない要件である:

- 技術規程に 1 シーズン限り有効と定められている要件:
  - 国際競技会のパターンダンス課題,
  - 国際競技会のパターンダンスにおける音楽の要件,
  - ショートダンスにおけるリズムまたはテーマ, 必須要素 (パターンダンス要素のキーポイントとキーポイントの特徴を含む) 及びガイドライン,
  - フリーダンスの必須要素.

2017/18 シーズンの要件は本コミュニケーションに含まれる.

- 技術規程に継続的に有効と定められている要件:
  - コールの仕様及び難度レベル (LOD),
  - 採点基準,
  - 価値尺度 (SOV).

現在継続中の要件 (2017 年 7 月 1 日時点) に対する更新は今後のコミュニケーションにて発行される.

#### 1. 国際競技会のパターンダンス課題 (コミュニケーション第 2024 号で公表された通り)

##### 1.1 ベーシックノービス

2 つのパターンダンスを滑走しなければならない:

グループ 1: # 1 フォーティーンステップ 及び # 4 ヨーロピアンワルツ

##### 1.2 アドバンストノービス

本シーズンの為に公表されている 2 つのグループから 1 つが大会最初の練習の前より前に抽選される. 各グループは 2 つのパターンダンスを含む.

グループ 1: # 4 ヨーロピアンワルツ 及び # 20 タンゴ

グループ 2: # 3 ロッカーフォックストロット 及び # 9 スターライトワルツ

#### 2. 国際競技会のパターンダンスにおける音楽の要件

規程第 707 条第 5 項は、国際競技会においては、アイスダンス技術委員会が 1 つまたはいくつかのパターンダンスについては特定の要件に従った音楽を選手が準備するものと決定しない限り、パターンダンスには現行の ISU アイスダンス音楽が用いられなければならないと定めている.

2017/18 シーズンについては、カップルは以下のパターンダンスについて自分たちで音楽を準備しなければならない:

- 国際ノービス競技会:
  - ベーシックノービス: # 1 フォーティーンステップ
  - アドバンストノービス: # 20 タンゴ 及び # 3 ロッカーフォックストロット

- 他の国際競技会及び国際アダルト競技会:
  - 大会の要項において組織委員会から発表される通り.

音楽はパターンダンスのリズムに合ったものを選びなければならない、ボーカル入りでも良い。要件となるシーケンス中のテンポは一定で、そのパターンダンスに要求されるテンポ (ISU アイスダンスハンドブック 2003 を参照)  $\pm 2$  拍/分に従わなければならない。

注:

- ISU アイスダンス音楽から選んでも良い。この場合、1 番から 5 番の音楽だけが選択可能でカップルは競技会用の音楽を規定第 343 条第 1 項に従って準備しなければならない。
- 上記の音楽要件やテンポの仕様に対する違反は、規程第 353 条第 1 項 n)に従って罰せられる。
- カップルが準備した音楽に対して規程第 708 条第 1 項 d)を適用する際には、そのダンス最初のステップの開始は小節の 1 拍目 (ダンスの説明において別途指定されない限り) でなければならない。

### 3. 2017/18 シーズンのショートダンスにおける必須要素

#### 3.1 リズム

規程第 709 条第 1 項 a)はリズム及び/またはテーマはアイスダンス技術委員会によりシーズン毎に毎年選択されると定めている。2017/18 シーズンについては、次のリズムが選択された。

**ジュニア及びシニア: 次のラテンアメリカリズムのあらゆる音楽:**

チャチャ、ルンバ、サンバ、マンボ、メレンゲ、サルサ、バチャータ及びラテンアメリカリズムに密接に関連するもの全て

**シニア:**

パターンダンス要素はラテンアメリカリズムのいずれかで滑走されなければならない、172 – 180 拍/分のテンポ範囲の選択されたリズムの形式でなければならない。パターンダンス要素中のテンポは一定でなければならない。

**パターンダンスタイプステップシーケンス (PSt - 規程第 703 条第 4 項 b,の iii に示される通り) は非接触ステップシーケンスに選ばれたものとは異なるリズムで滑走されなければならない。パターンダンスタイプステップシーケンス中の音楽のテンポは一定でなければならない。**

**ジュニア:**

パターンダンス要素はチャチャのリズムで、チャチャの形式で、以下のテンポの範囲で滑走されなければならない: 4 拍子で 28 から 30 小節/分 (112-120 拍/分)。パターンダンス要素中のテンポは一定でなければならない。

非接触ステップシーケンスはチャチャ以外のリズムで滑走されなければならない。

チャチャコンゲラード及びルンバのリズム については ISU Ice Dance Music Rhythms Booklet 1995 に述べられている。

#### 3.2 変更点

規程第 709 条第 1 項 d)及び h)は、アイスダンス技術委員会に毎年の変更を許容している。2017/18 シーズンについては、アイスダンス技術委員会は以下の特定の変更を採用した:

第 1 項 d): “パターンはおおよそ一定の方向に進行しなければならずリンクの各エンド (フェンスから 20 メートルを超えない範囲)での 1 回を除き氷上面のロングアクスを横切ってはならない。ロングアクスを横切らない限りいずれの回転方向のループも許容される。しかしながら、以下は本規定の違反を構成しない:

- ロングアクスの横断
  - 非接触ミッドライン, ダイアゴナルまたはサーキュラーステップシーケンスの実施中;
  - 非接触ステップシーケンスの入りまたは出;
  - パターンダンス要素の入り;
- 時計回りに非接触サーキュラーステップを実施すること

第 1 項 h): “最初の動作により計時が開始した後、プログラムの間カップルは 10 秒間を超えて一つの場所に留まってはならない:

**許容されるストップ:**

**シニア及びジュニア:**

2 回までの完全なストップ (時間は各々 5 秒を超えてはならない) または 1 回までの完全なストップ (時間は 10 秒を超えてはならない) は許される。ストップの間カップルは接触していてもいなくても良く振付けは停止していても方向を問わずわずかに移動があっても良い。

ストップの選択肢は以下を含む:

- 許容されるストップ (5 秒以内のみ) を非接触ステップシーケンスの中で用いて良い (シニア及びジュニア)
- 許容されるストップをパターンダンスタイプステップシーケンスの開始を示すために用いて良い (シニア)
- 許容されるストップをパターンダンスタイプステップシーケンスの終了を示すために用いて良い (シニア)
- 許容されるストップは以下を除くプログラムのあらゆる部分で用いて良い:
  - a) パターンダンス要素の中 (シニア及びジュニア) または
  - b) パターンダンスタイプステップシーケンスの中 (ストップは PSt の最初または最後でのみ許される) (シニア)
- 移動するコレオグラフィックスピニングムーブメントはストップとは考えられない

注:

規程第 709 条第 1 項 g) 及び h) はプログラムの最初(最初の 10 秒間)または最後(最終ポーズの前)についてホールドとセパレートの間を問わずあらゆる振付けを許している。振付けは上記の許容されるストップ及び/またはセパレートに加え移動していても停止していても良い。

### 3.3 必須要素

規程第 709 条第 2 項はショートダンスの構成に含まれるべき必須要素のリスト及びそれら要素の要件は本規程に与えられたリストの中から毎年発表されるとしている。2017/18 シーズンは、アイスダンス技術委員会は以下のショートプログラムの構成に含まれるべき必須要素を採用した。

- **パターンダンス要素**

シニア	ジュニア – 2 セクション
<b>ルンバ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ セクション 1: ステップ 1 番から 16 番+ステップ 1 番から 4 番</li> </ul>	<b>チャチャコンゲラード</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ セクション 1: ステップ 1 番から 17 番</li> <li>▪ セクション 2: ステップ 18 番から 38 番</li> </ul>

チャチャコンゲラードについては、1つのセクションを滑走した後にもう一つを、セクション 1 に続いてセクション 2 を滑走し、ステップ 1 番はジャッジの反対側で滑走する。

ルンバについては、パターンダンス最初のステップの開始、ステップ 1 番は、ジャッジの左側で滑走する。

**要件:**

- パターンダンスの説明、表及び図は ISU Handbook Ice Dance 2003 に含まれている。
- 規程第 708 条第 1 項は以下の変更を加え適用される:
  - d) – タイミング: “パターンダンス要素はパターンダンスセクション 1 最初のステップの開始が音楽フレーズの 1 拍目に合うよう音楽に厳密に合わせて滑走しなければならない。”
- **ダンスリフト: 最大 1 つのショートリフト**
- **ステップシーケンス**
  - **シニア: 1 つのホールドを組んでのパターンダンスタイプステップシーケンス (スタイル B\*):**
    - パターン: 最大で氷面 1 周までで音楽の小節の 1 拍目で開始する。  
**以下 2 つの場合が PSt の開始を表す**
      - 許容されるストップの 1 つを用いて、ストップの後カップルがフォックストロットホールドで最初のステップを始めることでパターンダンスタイプステップシーケンス(PSt)の最初のステップを表す。
      - 必須のパターンダンス要素最終ステップ(ステップ 4 番)の後、音楽 1 小節以内で滑る動作を実施する。滑る動作後最初のステップがパターンダンスタイプステップシーケンス(PSt)の開始点を表しフォックストロットホールドで実施されなければならない。
    - 以下 3 つの場合が PSt の完了を表す:**
      - 許容されるストップの 1 つを実施する
      - 音楽 1 小節以内の滑る動作
      - コレオグラフィックスピニングムーブメント
        - 移動はストップとはみなされない。
        - 停止しその場で実施されるものはストップと見なされる。
    - PSt はプログラムの最初から始まってはならない
    - 時間: 任意の音楽小節数
    - ホールド: 規程第 703 条第 4 項最初の項目の例外として、両腕を伸ばしたハンドインハンドホールドを確立してはならず、またホールド変更やツイズルの最中も含めパートナー同士は常に接触してなければならない
  - **シニアとジュニア: 1 つの非接触ステップシーケンス (スタイル B\*)**
    - **1 つのストレートラインステップシーケンス**
      - a) ミッドライン – ロング軸の氷面長さ一杯に沿って滑走する。
      - b) ダイアゴナル – できるだけ角から角の全てを滑走する。
- または
- **1 つのカーブドステップシーケンス**
  - a) サーキュラ – ショート側の氷面幅一杯に活用する。
  - b) サーペンタイン – ロング軸のリンクの端からいずれかの方向を向いて開始し、3 つの大きなカーブまたは 2 つの大きなカーブ(S 字形)を描いて進行し、ロング軸のリンク反対側の端で終了するもので、パターンが氷面の幅一杯を活用している。
- **1 つのセットオブシーケンシャルツイズル**

注:

ダンススピンはジュニアとシニアのショートダンスにおいて必須要素ではない。しかし、ダンススピンまたはカップルが一緒にホールドの有無によらず同一軸の周りを片足(または両足)で回転数を問わず回転する動作は許容される。カップルは振り付けの一部としてこの動作を用いて良い。テクニカルパネルはこれらの動作を無視し、ジャッジは許容されるストップの一つと見なす。

シニアのパターンダンスタイプステップシーケンスの中で実施されたダンススピン (PSt の開始及び終了を除く) はジャッジにより許容されない要素であるストップと見なされる。

ジュニアとシニアの非接触ステップシーケンスの中で実施されたダンススピン (5 秒以内) はジャッジにより許容されるストップと見なされる。

コレオグラフィックスピニングムーブメント:

- 移動はストップと見なされない。
- 停止しその場で実施されるものはストップと見なされる

## 2017/18 シーズンパターンダンスのキーポイントとキーポイントの特徴

### チャチャコンゲラード

パターンダンス要素 (1CC) ステップ# 1-17	キーポイント 1 女性と男性のステップ 3 - 5 (Slip Steps, <b>Lady XB-LBO</b> )	キーポイント 2 女性のステップ 13 - 17 (RFO, XB-LFI OpMo, RBI, LBO, RBO)	キーポイント 3 男性のステップ 13 - 14, 17 (LFI, XB-RFO, LFO3)
キーポイントの特徴	1. 正確なスリップステップ	1. 正確なエッジ 2. 正確なターン (#14) 3. 正確なフリーフットの 配置 (#14)	1. 正確なエッジ 2. 正確なターン (#17)
パターンダンス要素 (2CC) ステップ# 18 -38	キーポイント 1 女性のステップ 23 - 25 (LFI Sw-CIMo, RBI, XF-LBO)	キーポイント 2 男性のステップ 23 - 25 (RFO Sw-CIMo, LBO, XF- RBI)	キーポイント 3 女性のステップ 36 - 38 <b>(LFI SwR, RFI OpMO, LBI, RBO)</b> 男性のステップ 36 - 38 (RFI, LFO)
キーポイントの特徴	1. 正確なエッジ 2. 正確なターン (#23) 3. 正確なフリーフットの配置 (#23)	1. 正確なエッジ 2. 正確なターン (#23) 3. 正確なフリーフットの配置 (#23)	1. 正確なエッジ 2. 正確なターン (#37) 3. 正確なフリーフットの配置 (#37)

### ルンバ

パターンダンス要素 (1RH) ステップ# 1-16 +ステッ プ# 1-4	キーポイント 1 女性のステップ <b>10</b> 11 - 13 ( <b>XB-RFI</b> , Wd-LFI Wd-XF Op Cho, RBO Wd-XB Cl Cho, LFI)	キーポイント 2 男性のステップ <b>10</b> 11 - 13 ( <b>XB-RFI</b> , Wd-LFI Wd-XF Op Cho, RBO Wd-XB Cl Cho, LFI)	キーポイント 3 女性と男性のステップ 16 (XF-RBI) & ステップ 1 - 4 (次のシーケンスの開始 - LFO, RFI-Ch, LFOIO, XF-RFI)
キーポイントの特徴	1. 正確なエッジ 2. 正確なターン 3. 正確なフリーフットの配 置*	1. 正確なエッジ 2. 正確なターン 3. 正確なフリーフットの配置*	1. 正確なエッジ 2. 正確なチェンジエッジ 3. <b>正確なフリーフットの配置</b>

注: ステップとステップに関する追加の記述は規程第 704 条及び ISU Handbook Ice Dance 2003 に定められ/記述されている。

\*正確なフリーフットの配置とは、大よそブレードの長さ 2 つ分程度の間隔を指す。

ステップの最後 ½ 拍以内でのチェンジエッジは次のステップへのプッシュ/移行の準備動作として許容される。(例: 女性のステップ#25 - チャチャ)

#### 4. 2017/18 シーズンのフリーダンスにおける必須要素

規程第 710 条第 2 項 はバランスのとれたフリーダンスプログラムに含まれるべき必須要素のリスト及びそれら要素の要件は本規程に与えられたリストの中から毎年発表されるとしている。2017/18 シーズンは、アイスダンス技術委員会は以下のバランスのとれたフリーダンスプログラムに含まれるべき必須要素を採用した。

##### 4.1 ベーシックノービス – コミュニケーション第 2024 号によるフリーダンス必須要素

**レベルの説明:** ベーシックノービスのフリーダンスでは、レベル 2 が全ての必須要素についてカップルが受けることのできる最高のレベルである。レベル 2 までの特徴だけが数えられる。カップルが実施を選択したそれ以上の特徴は全てレベルの要件としては数えられずテクニカルパネルにより無視される。

ダンススピンの必須要素とされないフリーダンスでは、実施されたダンススピンまたはスピニングムーブメントは、他のコレオグラフィック要素が識別され認定されていなければ、コレオグラフィックスピニングムーブメントとして識別される。

##### 4.2 アドバンストノービス – コミュニケーション第 2024 号によるフリーダンス必須要素

**レベルの説明:** アドバンストノービスのフリーダンスでは、レベル 3 が全ての必須要素についてカップルが受けることのできる最高のレベルである。レベル 3 までの特徴だけが数えられる。カップルが実施を選択したそれ以上の特徴は全てレベルの要件としては数えられずテクニカルパネルにより無視される。

##### 4.3 ジュニア及びシニア

ダンスリフト

シニア: 最大で

- 1つのショートリフト及び1つのコンビネーションリフト  
(ショートリフトの種類はコンビネーションリフトを形成するショートリフトの種類と異なっていなければならない)  
または
- 3つの異なる種類のショートリフト

ジュニア: 最大で

- 1つのコンビネーションリフト  
または
- 2つの異なる種類のショートリフト

最大 1 つのダンススピン (スピンまたはコンビネーションスピン)

ステップシーケンス:

シニア – 2 つのホールドを組んでのステップシーケンス

- 1つのストレートラインステップシーケンス
  - a) ミッドライン – ロングアクシスの氷面長さ一杯に沿って滑走する。
  - b) ダイアゴナル – できるだけ角から角の全てを滑走する。

及び

- 1つのカーブドステップシーケンス
  - a) サーキュラー – ショート側の氷面幅一杯に活用する。
  - b) サーペンタイン – ロングアクシスのリンクの端からいずれかの方向を向いて開始し、3つの大きなカーブまたは2つの大きなカーブ(S字形)を描いて進行し、ロングアクシスのリンク反対側の端で終了するもので、パターンが氷面の幅一杯を活用している。

### ジュニア-1つのホールドを組んで行うステップシーケンス (A形式)

- ホールドを組んで行う1つのストレートラインステップシーケンス (ミッドラインまたはダイアゴナル) またはカーブドステップシーケンス (サーキュラまたはサーペンタイン) (パターンの要件は上に記述した通り).

注: 要求されるターンを充足するために選択したパターンから多少逸脱することが予想される。しかし選択したパターンが明確に認識できないならば、不正確なパターンに対して必要な減点がジャッジによりなされる。

### 1つのセットオブシンクロナイズドツイズル

### 2つの異なるコレオグラフィックエレメント

コレオグラフィックエレメントは以下から選ばなければならない:

- **コレオグラフィックダンスリフト:** 10秒までのダンスリフトで、他の必須のダンスリフトの後に実施される、または
- **コレオグラフィックスピニングムーブメント:** 必須のダンススピンの後プログラム内の場所を問わず実施される回転動作で、パートナー双方が少なくとも連続2回転実施するもの:
  - ホールドを問わず、
  - 片足または両足で、またはパートナーの一方が一定の高さに保持されず持ち上げられる、またはこれら3つの組み合わせ、
  - 移動しても良い共通の回転軸で。
- **コレオグラフィックツイズルムーブメント:** 必須のセットオブツイズルの後に実施されるツイズル動作で、2つの部分からなる。  
以下の要件が適用される:
  - 2つの部分とも: 片足でまたは両足で、または両方の組み合わせ、
  - 最初の部分: 少なくとも連続2回転同時に実施し、パートナー双方が移動する (1箇所に留まってはならない)、
  - 2つ目の部分: 少なくとも一方のパートナーは少なくとも連続2回転を実施しなければならず、一方又は両方のパートナーは一か所に留まるか、移動するか、またはこれらの組み合わせ。

## 4.4 必須要素の要件

**ステップシーケンスの形式:** ステップシーケンスの難度レベルは以下のレベルの特徴に従って決定されなければならない:

- ノービス (ベーシック及びアドバンスト) のフリーダンス (インホールドのストレートラインまたはカーブドステップシーケンス): スタイル B
- ジュニア及びシニアのショートダンス (非接触ミッドライン、ダイアゴナルまたはサーキュラステップシーケンス): スタイル B\*
- シニアのショートダンス (パターンダンスタイプステップシーケンス): スタイル B\*
- ジュニアのフリーダンス (ストレートライン又はカーブドステップシーケンス): スタイル A
- シニアのフリーダンス (ストレートライン及びカーブドステップシーケンス):
  - 最初の実施: スタイル A
  - 後の実施: スタイル B

スタイル A, スタイル B 及びスタイル B\*のレベルの特徴は継続的に有効な技術的要求事項であり、対応するコミュニケーションにて発表される。

注:

ステップシーケンスのパターンが完全性または選択したパターンの基本的な形状を満たさない場合には、ジャッジはそれに応じて GOE を減じなければならない。

例えば:

- a) ミッドライン又はダイアゴナルステップシーケンスについて – ロープはパターンのラインに沿って均等にバランスが取れていなければならない、基本的な形状と角から角 (ダイアゴナル) またはリンクの端から端 (ミッドライン) のラインの方向がゆがんではならない。
- b) サークルについて – パターンの円形の形状が認識可能でなければならない、ほぼリンクの端から端を走る大きな楕円となってはならない

- c) サーペンタインについて – 2つ又は3つの大きなカーブはリンクの中心軸の両側に均等でなければならず, 基本の"S字"型の形状から歪んでいてはならない.

ステップシーケンス及びパーシャルステップシーケンス内で許されない要素: ストップ, パターンの逆行及びループはステップシーケンス及びパーシャルステップシーケンス内では次のように含まれてはならないか制限される:

	ステップシーケンス スタイル A	ステップシーケンス スタイル B	ステップシーケンス (スタイル B*)
ストップ**	許されない	許されない	<u>PSSt – 許されない</u> <u>NtSt – 5 秒までの 1 回許される</u>
パターンの 逆行	許されない	1 回許される – 音楽2小節を超えてはならない	<u>PSSt – 許されない</u> <u>NtSt – ストップの間許される</u>
ループ	許されない	小さいループは逆行の中で可能な形状である	許されない
分離	ホールド変更 – 両手間隔以内で音楽 1 小節を超えないものを除き許されない. (例外: 非接触ステップシーケンス)	シニアのフリーダンスで許される – 両手間隔以内で 5 秒を超えないもの	許されない (例外: 非接触ステップシーケンス)

\*\* 規程第 704 条の定義では, ダンススピンとピルエットはストップである.

必須要素は必須のステップシーケンス内を除きプログラムの中で滑走しても良い.

## 5. 衣装

規程第 501 条第 1 項は 2017-18 シーズンのショートダンスの”過剰な肌の露出”に関して以下の明確化を行った上で適用する:

- ショートダンスの衣装は威厳を保ったもので女性の上半身の少なくとも 40%を覆っていないといけない。

トゥブベーゲン,  
2017年3月10日  
ローザンヌ,

Jan Dijkema, 会長

Fredi Schmid, 専務理事